

2023年11月14日

収益性が高く持続可能なリバースロジスティクスと返品管理を再定義

Blue Yonder が英国 Duddle 社の買収を完了

革新的な消費者体験を促進し、小売業者や物流プロバイダーに大きな成長を可能に

パナソニック コネクト株式会社(以下、パナソニック コネクト)の 100%子会社でサプライチェーンソフトウェアのリーディングソリューションプロバイダーである Blue Yonder(ブルーヨンダー、本社:米国アリゾナ州スコッツデール)は、米国現地時間 11 月 13 日、ファーストマイル*1とラストマイル*2のビジネスをシームレスで持続可能かつ収益性高く提供することに強みを持つ業界をリードするテクノロジー企業である英国 Duddle 社の買収を完了したことを発表しました。この買収の完了により、ラストマイル、返品管理、リバースロジスティクスを含む Duddle 社の包括的なソリューションを通じて、Blue Yonder は持続可能で収益性の高いサプライチェーンを構築できるようになります。

Blue Yonder の最高経営責任者(CEO)である Duncan Angove(ダンカン・アンゴーフ)は「物流とリバースロジスティクスの課題に対する Duddle 社の独自ソリューションは、Blue Yonder の既存のサービスを完璧に補完するものです」と述べています。「Duddle 社のセルフサービスキオスクや集荷、ピックアップ・ドロップオフ(PUDO*3)ネットワークなどが当社のサービスに加わることで、小売業や物流業のお客様は、成長力を高め、自社の顧客に素晴らしい体験を提供することができます」

Duddle 社は、900 社 を超える小売および物流顧客の販売サイトに、ファーストマイルとラストマイルを最適化し、簡素化するサービスを提供しています。消費者からの返品数が膨大にあることが当たり前の昨今、返品管理は運送業者や小売業者にとって絶えずつきまとう大きな課題といえます。

*1 ファースト(ワン)マイル:生産拠点から一次流通倉庫までの輸送

*2 ラスト(ワン)マイル:配送センターや倉庫などから最終顧客への輸配送

*3 ピックアップ・ドロップオフ(PUDO)ネットワーク:好きな時間や自宅外の場所で荷物の受取りや発送を可能にする宅配ロッカーのネットワーク

Duddle 社のユニークなロジスティクス管理製品は、Blue Yonder の倉庫管理システム、輸送管理システム、注文管理システムなどのコマースおよび返品機能スイートと組み合わせることでさらに堅牢性が向上します。多くの小売業者や物流業社にとって、ファーストマイルとラストマイルの管理を最適化することは歴史的に困難を極めていましたが、Blue Yonder の大

手サプライチェーン管理プラットフォーム内に統合される Doddle 社のテクノロジーは、この課題に正面から取り組みます。

「歴史的にみて、物流はカテゴリーとして比較的複雑でお金がかかるものでした」と IDC のリサーチディレクターである Jordan K. Speer (ジョーダン K. スピアー) は述べています。「Doddle 社のソリューションは、消費者、小売業者、運送業者、そしてとりわけリバースロジスティクス分野を含むすべての関係者の物流プロセスを簡素化します。Doddle 社は、物理的なセルフサービスキオスクとデジタル PUDO ネットワークの両方を使用して、効率を高めるだけでなく、消費者と小売業者や物流プロバイダーとの間に存在するギャップを埋めることもできます。Doddle 社の技術が Blue Yonder のソリューションに加わったことにより、同社のプラットフォームはラストマイルまでさらに拡張され、エンドツーエンドの商品ライフサイクルと、それを最初から最後まで運ぶサプライチェーンを改善できるデータを有効活用できる新たなチャンスを獲得できます」

Doddle 社の買収は、Blue Yonder が Doddle Parcel Services Limited の事業と資産、およびその子会社の株式を買収することにより完了しております。

Blue Yonder の最優先事項は、両社の顧客がこの包括的なサービスの最大の価値を確実に享受できるようにすることです。Blue Yonder の顧客は Doddle 社のテクノロジーをマイクロサービスとしてすぐに利用できるようになります。

【Doddle 社について】

Doddle 社は、e コマース物流をリードする企業向けのファーストマイルとラストマイルのテクノロジープラットフォームです。当社のソリューションは、Amazon や Australia Post 等のブランドの配送と返品を支援し、エンドツーエンドの返品管理、ドロップオフの自動化、宅外ネットワークの運営・管理をカバーしています。同社の目標は、宅配業者や小売業者にとって、e コマースをより効率的で持続可能なものにし、消費者にとってもより良い体験を提供することです。各ソリューションは、パートナーと共に市場で得た知見に基づいて、継続的に刷新、更新されており、ユーザージャーニーは高度に最適化されており、また、当社のテクノロジーは実証済みです。Doddle 社の専門知識とテクノロジーは、ヤマト運輸、Amazon、Australia Post など、世界中の大手物流事業者をはじめ、100 社以上の小売業者に信頼されています。英国ロンドンに本社を置き、米国、オーストラリア、ヨーロッパ、日本に拠点を展開しています。

【Blue Yonder について】

Blue Yonder は、サプライチェーンのデジタル変革とオムニチャネル・コマース・フルフィルメントの世界的リーダーです。製造企業、小売企業、物流企業は、Blue Yonder のエンドツーエンドでコグニティブなビジネスプラットフォームにより、計画から輸配送まで、顧客の需要

を最大限に充足することができます。また、データ、サプライチェーン、小売商取引を統合し、新たなビジネスチャンスの開拓や、自動化、制御、オーケストレーションを推進して、より収益性の高い、持続可能なビジネスの意思決定を可能にします。Blue Yonder は、企業および個人がその潜在能力を十分に発揮するよう支援しています。

<https://blueyonder.com/jp/ja/>

「Blue Yonder」は、Blue Yonder Group, Inc.の商標または登録商標です。本リリース内で「Blue Yonder」の名称を使用して言及されている商品名、製品名、サービス名は、Blue Yonder Group, Inc.の商標であるか、もしくは所有物となっています。その他のすべての会社名および製品名は、関連する企業の商標、登録商標、サービスマークである場合があります。

【パナソニック コネクト株式会社について】

パナソニック コネクト株式会社は 2022 年 4 月 1 日、パナソニックグループの事業会社制への移行に伴い発足した、B2B ソリューションの中核を担う事業会社です。グローバルで約 29,500 名の従業員を擁し、売上高は 1 兆 1,257 億円※を計上しています。「現場から社会を動かし 未来へつなぐ」をパーパス(企業としての存在意義)として掲げ、製造業 100 年の知見とソフトウェアを組み合わせたソリューションや高度に差別化されたハードウェアの提供を通じて、サプライチェーン、公共サービス、生活インフラ、エンターテインメント分野のお客様をつなぎ、「現場」をイノベーションすることに取り組んでいます。また、人と自然が共存できる豊かな社会・地球の「サステナビリティ」と、一人ひとりが生きがいを感じ、安心安全で幸せに暮らすことができる「ウェルビーイング」の実現を目指しています。

※2022 年度売上高

*本プレスリリースは Blue Yonder 米国本社発表のプレスリリースの抄訳です。

以上